

## 第8号様式の記載要領

- 1 この様式は、「特例適格退職年金契約に係る人数要件の届出書」を提出する場合に、契約形態ごとに区分し次の(1)～(8)の順序により記載し提出してください。
  - (1) 単独契約
  - (2) 分割契約
  - (3) 共同委託(結合)契約
  - (4) 共同受託(共同取扱)契約
  - (5) 分割・共同委託(結合)契約
  - (6) 分割・共同受託(共同取扱)契約
  - (7) 共同委託(結合)・共同受託(共同取扱)契約
  - (8) 分割・共同委託(結合)・共同受託(共同取扱)契約
- 2 「整理番号」欄には、提出月の一連番号を付番します。なお、参考欄に記載すべき事項がある場合の参考の「整理番号」欄は別途一連番号を付番します。
- 3 「承認年月日」欄及び「承認番号」の上欄には、変更契約に係る当初(新規契約)の承認年月日及び承認番号を記載し、当該欄の下欄には、特例適格年金契約としての当初の承認年月日及び承認番号を記載します。
- 4 「過去の提出状況」欄は、当該事業主に係る契約について、前年又は前々年(参考の「過去の提出状況」欄は前3年間)にも当該届出書を提出している場合には、提出年月日を記載します。
- 5 「摘要」の「契約形態」欄は、第1号様式の記載要領2の(1)の契約形態の区分により、同記載要領10に準じて記載します。
- 6 参考の「本年4月1日現在の加入者数」の本書には契約に係る4月1日現在の加入者数の合計を記載し、かっこ書には、共同委託(結合)契約の場合の各事業主のうち最も加入者数の多い事業主の加入者数を記載します。